広報

ひこね

2019
9/15

2019彦根市
子どもフェスティバル

小・中学生のジュニアボランティアが６月から準備してきた、子どもたちによる子どもたちのためのイベントです。小さい子どもから中学生までを対象に、楽しく遊べるコーナーがいっぱいです。

日時　10月13日㈰　10:00～14:30
場所　㊢子どもセンター（日夏町）
内容
▶おばけやしき、逃走中ゲーム、めいろ
▶スタンプラリー、脱出ゲーム
▶なかよし劇場（英語で遊ぼう、吹奏楽、ジャグリング、ピアノ）
▶体験コーナー（発電、アート、グラウンドゴルフ、焼き杉キーホルダー、自然アート、湖魚放流）
▶天文台公開、さかなつり遊び、おもちゃ図書館　など
※整理券が必要なコーナーがあります。
その他
前日（12日㈯）は15:00に閉館します。当日の開館時間は10:00～14:30です。
当日に遊具の貸出、図書の貸出・返却はできません。

問い合わせ先　㊢子どもセンター　☎28-3645、FAX28-3646

使用料などの改定

消費税（地方消費税を含む）の税率は、
10月1日㈫から**10%**に引き上げられます。

水道料金・下水道使用料給水申込加入金

▼水道料金・下水道使用料

9月30日以前から引き続き使用している場合、10月1日から1回目の検針分は、現在の消費税率（8%）が適用されます。

2回目以降の検針分から改正後の消費税率（10%）が適用されます（1か月検針：11月検針分から、2か月検針：12月検針分から10%を適用）。

10月1日以降に使用を開始した場合は、初回の支払いから、改正後の消費税率が適用されます。

▼給水申込加入金

10月1日の申込分から、改正後の消費税率が適用されます。

問い合わせ先　水道料金・下水道使用料について　㊢彦根市上下水道料金お客様サービスセンター☎27-2802番、FAX27-2803番　**給水申込加入金について**　㊢上水道工務課☎22-2648番、FAX24-4054番

市立病院 自費診療、個室料、選定療養費、診断書料などの自費分

自費診療（健康保険を使わない診療など）、個室料、選定療養費（初診で他院からの紹介状がない場合に徴収）、診断書料などの自費分は、改正後の消費税率が適用されます。

診断書料は、診断書のお渡しが10月1日以降分から改正後の消費税率が適用されます。

※診断書は、依頼からお渡しまでに1～2週間かかります（複雑な診断書ではそれ以上かかる場合があります）。

問い合わせ先　市立病院医事課☎22-6050番（代表）

農業集落排水処理施設使用料

農業集落排水処理施設使用料（農村下水道使用料）は、10月の使用分から、改正後の消費税率が適用されます。

問い合わせ先　㊢農林水産課☎30-6118番、FAX24-9676番

ごみ処理手数料

近年、清掃センターの修繕費用など維持管理費用が上昇し、清掃センターがごみなどを処分するための費用が増加しています。

10月1日からの消費税率改定に合わせて、処理費用を反映した適正な料金設定・消費税の適正転嫁をするため、ごみ処理手数料を左表のとおり改定します。

問い合わせ先　㊢清掃センター☎22-2734番、FAX24-7787番

ごみの種別		ごみ処理手数料	
		現行	10月1日から
家庭系	可燃	40kgを超える重量 20kgまでごとに 220円	**20kgを超える重量 20kgまでごとに 280円**
	粗大	40kgまで100円 40kgを超えた場合 20kgまでごとに 400円加算	**40kgまで200円 40kgを超えた場合 20kgまでごとに 500円加算**
事業系	証紙	10kgまでごとに 300円	**10kgまでごとに 350円**
	可燃	20kgまでごとに 340円	**20kgまでごとに 440円**
	粗大	20kgまでごとに 440円	**20kgまでごとに 560円**

ご長寿おめでとうございます

今年の敬老の日は、9月16日（月・祝）です。長年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の皆さんを敬愛し、長寿を祝う日です。

この日にちなみ、市の男女最高齢者を紹介します。

女性最高齢者

北川　みな　さん
明治38年11月3日生（113歳）

男性最高齢者

尾本　捨三（すてぞう）　さん
大正2年9月8日生（106歳）

問い合わせ先　㊢介護福祉課☎23-9660番、FAX30-9231番

一般競争入札で市有地を売却

一定の条件を満たせば、どなたでも参加できます。

※**一般競争入札**　あらかじめ公表された最低売却価格以上で、最も高い価格をつけた個人または法人に売却する方法です。

所定の申込書に必要事項を書いて、㊢公有財産管理課にお持ちください。

売払物件　左表のとおり

受付期間　9月20日㈮～10月18日㈮　午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）

受付場所　㊢公有財産管理課（彦根駅西口仮庁舎4階）　※案内書や申込書はホームページからダウンロードできます。

入札日時　10月31日㈭　午前10時

入札場所　4D（デイ）会議室（彦根駅西口仮庁舎4階）

申込・問い合わせ先　㊢公有財産管理課☎30-6114番、FAX30-6147番

売払物件

物件所在地	上西川町字仮屋辻388番2
地目	宅地
面積	324.67㎡（実測　324.67㎡）
予定価格（最低売却価格）	428万円

マイナンバーカード交付休日開庁日

日時　9月29日㈰　午前9時30分～午後1時（受付　午前9時30分～午後0時30分）

問い合わせ先　㊢市民課☎30-6111番、FAX22-1398番

市立図書館 耐震補強工事に伴う休館

耐震補強工事のため、11月から約3か月間休館する予定です。休館の日程などは、広報ひこね10月1日号や市立図書館ホームページなどでお知らせします。

問い合わせ先　市立図書館☎22-0649番、FAX26-0300番

障害者就労施設などからの調達実績

国や地方公共団体は、必要な事項を定めて、障害者就労施設などから優先的に役務や物品の調達を行うことになっています。これは、障害者就労施設などが提供する役務や物品に対する需要と、働く障害のある人の自立を促進するためです。

調達実績（平成30年度）は左表のとおり

項目	調達内容	実績額（円）
役務	市庁舎清掃作業	529,200
役務	市有地除草・剪定作業	156,027
役務	市有地水遣り作業	301,320
役務	ごみ袋帯付作業	43,200
役務	ごみ袋帯付作業	25,920
役務	市有地除草作業	84,110
役務	選別作業	4,970,460
物品	物品購入	5,000
	計	6,115,237

問い合わせ先　㊢障害福祉課☎27-9981番、FAX30-9231番

〈広告欄〉

屋根補修（雨漏れ補修）　漆喰塗り直し　屋根・外壁塗装
総合住宅リフォーム　ローンOK! 月々5,000円～
住まいのことなら何でもおまかせ!!
（株）三共　【本社】彦根市和田町41-11
0120-272-852

農機具買います!
幅広い車種に対応! 買い替え資金や倉庫整理に!
売りたい農機具はありませんか？
どこよりも高く買取り致します。
お見積り、出張査定は無料です。（通話料も無料）
お気軽にご相談ください！ 9:00~17:30
FREE 0800-200-6901
Webでのお見積りは24時間365日受付中！
農機具　プレジャー　検索
古物商許可番号 滋賀県公安委員会許可 第60105H230001 号
中古農機具店 プレジャー Pleasure
滋賀本店 滋賀県近江八幡市千僧供町591-3

下水道　見えない仕事に　金メダル

2019年度　下水道推進標語

■ 彦根市の下水道整備

下水道は、私たちの暮らしを健康で快適なものにし、河川や琵琶湖の水質を守るためにも欠かせない施設です。

市の公共下水道は、昭和56年度から事業に着手し、人口が多い市街地や下流域から順次整備を進めてきました。平成30年度末現在の下水道普及率は83.7%で、全国平均78.8%（同29年度末現在）を若干超えている一方、滋賀県平均89.7%（同29年度末現在）と比べると、まだまだ低い状況です。

これは、琵琶湖東北部浄化センターの供用開始（平成3年）が湖南中部や湖西の浄化センターに比べて遅かったことと併せ、昨今の厳しい財政状況から、事業費の縮減を余儀なくされているためです。

現在、未整備になっている地域の皆さんにはご迷惑をおかけしていますが、今後の財政事情を見据えつつ、市全体のバランスにも配慮しながら整備を進めていきますので、ご理解をお願いします。

■ 排水設備工事は彦根市指定下水道工事店で

市の指定下水道工事店ではないのに、皆さんの家庭に下水道を使うための排水設備工事の営業に行く業者がいます。

市に無届けで工事を行い、後でトラブルになるケースがあります。市が排水設備の清掃や修理などを業者に委託することはありませんので、ご注意ください。

業者が市の指定下水道工事店かどうか分からない場合は、㊢上下水道業務課にご確認いただくか、彦根市ホームページをご覧ください。

■ 井戸水を使用している人へ

井戸水を公共下水道に流している場合は、使用状況により排水量を認定しています。井戸水や、上水道の使用形態を変更された場合や使用人数が変わった場合は、彦根市上下水道料金お客様サービスセンターに届け出をお願いします。※㊢市民課、支所、各出張所での住所異動などの届け出とは連動していません。

問い合わせ先　彦根市上下水道料金お客様サービスセンター
☎27-2802、FAX27-2803

下水道の汚水ますに木の根が侵入していませんか

下水道の公共汚水ますと、利用者が設置、利用している宅内ますに木の根が侵入して、下水が流れないことがあります。

利用者には宅内ますの定期的な清掃をお願いしていますが、併せて公共汚水ますに異常がないか確認をお願いします。

異常があった場合は㊢下水道建設課にご連絡ください。※宅内ますの清掃は利用者負担になります。

問い合わせ先　㊢下水道建設課
☎22-5458、FAX22-5433

数字で見る 彦根市の下水道の整備状況（前年度比）

▶供用面積は32ha増加しました
▶供用区域内人口は1,749人増えて94,555人になりました

	平成30年度末 ※（）内は前年度	
下水道普及率	83.7 %	（82.5 %）
供用面積	2,260.2 ha	（2,228.2 ha）
供用区域内人口	94,555 人	（92,806 人）
供用区域内世帯	40,449 世帯	（39,158 世帯）
水洗化人口	85,018 人	（83,267 人）
水洗化世帯	36,364 世帯	（35,131 世帯）
人口水洗化率	89.9 %	（89.7 %）

下水道管に雨水が流れ込まないようにしましょう

市の公共下水道は、汚水と雨水を別々に処理する分流方式で、下水道管は汚水の専用管です。公共下水道の汚水管へ流せるものは、トイレ・台所・風呂などの汚水のみで、雨どいなどからの雨水は流すことができません。

雨水を流すと、次のような問題が発生することがあります。

▶台風などの大雨の際、道路上のマンホールや宅地内のますから汚水があふれたり、家庭から汚水が流れなくなることがあります。
▶多くの雨水が下水処理場に流れ込むため、汚水が処理しきれず、琵琶湖の水質を悪化させてしまうことがあります。
▶下水処理場で処理に要する費用が増えるため、下水道使用料の負担増につながることがあります。

各家庭の汚水管に雨どいなどが間違ってつながっている場合や、汚水管などが老朽化して雨水が流れ込んでいる場合があります。公共下水道の汚水管へ雨水が流れ込まないように、家庭での維持管理を適切に行うことを心がけましょう。

情報掲示板

秋の全国交通安全運動

9月21日㈯～同30日㈪

9月30日㈪は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

慎重さ＋余裕＋思いやり運転を
事故を起こさない・起こさせない運転をしましょう。

夕暮れ時は、死亡事故が多発

車を運転する人は、早めのライトの点灯を心がけましょう。他の車両の交通の妨げになるとき以外は、基本的にライトは上向き（ハイビーム）にすることで、歩行者や自転車を早期に発見できます。

歩行者や自転車の人は、自分の存在を自動車に知らせることが大切です。反射材を着用すると運転手からの視認性が約2倍に高まります。

右折時の事故

5月に大津市で起きた園児を巻き込む事故をはじめ、交差点での右折車と直進車の衝突事故が増えています。直進するときは、「右折車が曲がってくるかもしれない」など、危険予測をしながら運転しましょう。右折するときも「直進車が行くまで待とう」と、余裕を持った運転を心がけましょう。

問い合わせ先
㊢交通対策課☎30-6134、FAX24-5211

湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

観光振興と交流促進

湖東圏域の魅力を生かすため、圏域を縦断する近江鉄道や中山道などの街道などを基軸としたエコな観光に着目し、びわこ湖東路観光協議会などを核にして、滞在を目的とした「着地型の観光振興」による交流人口（地域に訪れる人の数）の増加や滞在型観光を目指します。

■ レンタサイクル事業

圏域内の近江鉄道の各駅や観光施設などで自転車の乗り捨てができるレンタサイクル「めぐりんこ」を設置し、来訪者の利便性向上と、自転車でさまざまな観光スポットを巡ってもらうことによる滞在時間の延伸を図る取り組みを行っています。

駅を起点としたレンタサイクル拠点を整備することにより、公共交通機関や自転車を活用した、スローでエコな観光を提案しています。

レンタサイクル めぐりんこ
Rental bicycle for ecology trip

■ びわこ湖東路観光協議会事業

湖岸から城下町、門前町、農村平野部、山間部までがコンパクトに収まる湖東地域の豊富なロケーションを生かし、さまざまな観光資源、名所、穴場スポットを自転車で巡るガイド付きのサイクルツアーを実施しています。

▼今後のサイクルツアー予定

テーマ	催行日	分類	定員
グルメ	令和元年10月14日	半日	10人
未定	令和元年10月26日	半日	10人
戦国	令和元年11月　9日	1日	20人
スカーレット	令和元年11月30日	半日	10人
発酵	令和2年　3月　7日	半日	10人
ゴースト	令和2年　3月21日	1日	20人

＜第1回　古路で参る多賀参道＞

中山道を通り多賀大社への参拝に使われていた多賀道を通るルート。道中、数百年前から設置されている「丁石」達を辿り、歴史に思いを馳せながら多賀大社へ向かいます。昔の参拝に使われていた道を辿りながら、現代との違いや、たどってきた歴史を紐解いていくサイクルツアーを実施しました。

問い合わせ先
㊢観光企画課☎30-6120、FAX24-9676

第31回舟橋聖一顕彰青年文学賞

市では、昭和59年に舟橋家からの寄付を受け、平成元年度から全国の青年を対象に広く作品を公募し、文学の登竜門として、「青年文学賞」を贈ってきました。今年度も次のとおり募集します。

応募作品　小説・随筆・戯曲・評論
▼同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。
▼400字詰め原稿用紙50枚以内で縦書き（随筆は10枚以内でも応募できます。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で縦に印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください）
▼自作未発表のもの
応募資格　令和元年9月1日現在、18～30歳までの青年（昭和63年9月2日～平成13年9月1日生まれ）
※今までに入賞（佳作を除く）した作品部門での応募はできません。
応募方法　応募作品には、①部門②題名③氏名（フリガナ）※本名④住所⑤性別⑥年齢⑦生年月日⑧電話番号を書いた別紙を添付してください（様式不問。学生は、学校名と学年を表記）。
賞　優秀作品には、賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞として30万円を授与します。
応募締切　11月5日㈫（当日消印有効）
※応募作品は返却しません。
※入賞作品の著作権は彦根市に帰属するものとします。
※最終選考に残った作品は、受賞録に作品名・氏名などを掲載することがあります。
応募・問い合わせ先
「舟橋聖一記念文庫」事務局（〒522-0001　尾末町8-1）（市立図書館内）☎22-0649番、FAX26-0300番

第70回彦根市春の文化祭協賛事業

〈対象事業〉令和2年3月28日㈯～7月5日㈰に開催される展示・発表など　**〈対象団体〉**市内の文化芸術団体、社会教育関係団体、またはこれらに準ずる団体で、過去に市内外で展示・発表などの活動実績がある団体　**〈協賛事業になる利点〉**①後援名義が使用でき、事業のチラシなどに、「後援：彦根市・彦根市教育委員会」と表示できます。②広報ひこね、文化祭ポスターなどでPRを行います。**〈申込上の注意〉**申込書、暴力団排除にかかる誓約書兼同意書など、必要書類を提出してください。　**〈申込書・募集要項配布場所〉**彦根駅西口仮庁舎3階総合窓口、市民会館1階管理事務所、支所、各出張所、各地区公民館、ひこね市文化プラザなど　**〈申込期間〉**9月25日㈬～11月6日㈬　**〈申込・問い合わせ先〉**㊢教育委員会文化振興室☎23-7810番、FAX21-3080番

言葉をはぐくむ絵本たち

〈内容〉子どもとのコミュニケーションを、たくさんのすてきな絵本にふれながら深めていきましょう。　**〈日時〉**10月2日㈬　午前10時30分～同11時30分　**〈場所〉**㊢市民交流センター（里根町）2階小会議室　**〈定員〉**10組（先着順）　**〈費用〉**200円　**〈対象〉**平成28年4月2日～平成31年4月17日生まれの子どもと保護者　**〈申込開始日時〉**9月17日㈫　午前9時　**〈申込・問い合わせ先〉**㊢市民交流センター☎・FAX23-3582番　※電話かFAX、直接窓口でお申し込みください。

保育園・認定こども園見学ツアー

〈内容〉市内の保育園を3園巡回訪問し、保育・施設の見学や、園長先生たちから話を聞くなど、保育園などの就労の参考にできるツアーです。　**〈日時〉**10月8日㈫　午前9時～午後3時30分　**〈場所〉**JR南彦根駅西口（集合）→森の子保育園（野瀬町）→　市立ふたば保育園（金剛寺町）→　日夏保育園（日夏町）→　JR南彦根駅（解散）　**〈定員〉**10人（先着順）　**〈費用〉**無料　**〈対象〉**保育士資格所有者または資格取得見込みの人　**〈申込期限〉**10月1日㈫　**〈持ち物〉**筆記用具、上履き、帽子、お茶など　**〈その他〉**子どもと一緒に参加希望の場合は、事前にご相談ください。　**〈申込・問い合わせ先〉**滋賀県保育士・保育所支援センター（一社）滋賀県保育協議会☎077-516-9090番、FAX077-521-2117番　※電話かFAXでお申し込みください。

仕事と子育ての両立を考える女性のための出張セミナー&就労相談

〈内容〉出産や子育てによる離職後、再就職を希望する女性を対象に、出張セミナー&就労相談会を開催します。　**〈日時〉**10月10日㈭、同11日㈮　午前10時～午後1時　**〈場所〉**男女共同参画センター「ウィズ」（平田町）　**〈費用〉**無料　**〈定員〉**①セミナー：20人、②就労相談：4人（①②ともに予約優先）（先着順）　**〈申込開始日〉**9月19日㈭　**〈託児〉**月齢6か月～就学前（要予約）　**〈申込・問い合わせ先〉**滋賀マザーズジョブステーション・近江八幡☎0748-36-1831番　※電話でお申し込みください（受付時間　平日午前9時～午後4時）。

琵琶湖等における船舶・水難事故防止標語コンクール

〈標語部門〉▼琵琶湖などでの「船舶事故防止」を呼びかけるもの▼琵琶湖などのさまざまな場所や状況での「水難事故防止」を呼びかけるもの　**〈応募期限〉**11月29日㈮（必着）　**〈応募方法〉**電話、FAX、郵便のいずれか（応募は各部門1人につき1点）　**〈賞〉**両部門とも最優秀賞・優秀賞には、図書カードを進呈します（参加賞あり）。※応募作品の著作権など一切の権利は滋賀県水上安全協会に帰属し、作品はお返しできません。作品は令和2年の事故防止・安全啓発活動に活用します。　**〈問い合わせ先〉**滋賀県水上安全協会（〒520-0806　大津市打出浜1-10）☎077-521-5726番、FAX077-521-6580番

湖東で恋がしたいなら

湖東広域連携婚活応援事業

KOTO恋 in 甲良町

彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町の1市4町を舞台に順次婚活事業を行います。

内容　おいしいランチとスイーツを食べながら男女でじっくり交流ができるランチパーティーを開催します。
日時　10月26日㈯11：00～（受付10：45～）
場所　おだいどこ野幸（甲良町）
対象　彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町に在住・在勤または将来移住する意思のある25～45歳の独身の男女（学生は除く）
定員　20人（男女各10人ずつ）
費用　男性1,800円、女性1,000円
申込期限　10月16日㈬（応募多数の場合は抽選）
申込方法　ホームページ（https://kotokoi.net/）に必要事項を入力して申し込んでください（右のQRコードから申し込めます）。
持ち物　身分証明書（免許証、保険証など）
申込・問い合わせ先
RunLand㈱（1市4町受託業者）
☎・FAX0584-73-5123

星空教室

秋の星空を楽しもう

日時　10月4日㈮19：30～21：00
対象　天体に興味がある人（小学生以下は保護者同伴）
定員　25人（先着順）
費用　300円（幼児は無料）
申込期間　9月21日㈯～10月2日㈬
※雨天などの場合は中止。16:00以降に開催の有無を確認してください。

申込・問い合わせ先　㊢子どもセンター
☎28-3645、FAX28-3646
※電話か窓口でお申し込みください。

育てエンジニア！

親子ロボット教室・秋コース

ブロックでロボットを組み立て、簡単なプログラミングで動かします。
日時　10月26日、11月30日、12月28日、令和2年1月25日、2月22日【クラス1】10:00～12:00
【クラス2】13:30～15:30（全5回。いずれも土曜日）
対象　市内の小学4～6年生と保護者
定員　各クラス10組（申込者多数の場合は抽選で受講生を決定）
費用　5,000円（全5回分）
申込期限　10月12日㈯（必着）　※往復はがきの往信の裏面に①受講希望クラス②名前・フリガナ（親子）③学校名・学年④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦緊急時連絡先を、返信の表面に①郵便番号②住所③氏名を書いてお申し込みください。

申込・問い合わせ先　㊢男女共同参画センター「ウィズ」（〒522-0041 平田町670）☎・FAX24-3529

市内の公共施設などのバリアフリーに関する情報はこちらまで
（http://bfmap.city.hikone.shiga.jp）

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
第1回湖東・湖北地域障害者就職面接会	9月25日㈬ 13：00～15：30	ビバシティ彦根（竹ケ鼻町） ビバシティホール	彦根・長浜・東近江地域に就業場所のある事業所27社が参加予定です。 ハローワーク彦根☎22-2500
「読書の秋、図書館へ行こう！」リサイクル市	9月28日㈯ 10：00～12：00 13：00～15：00	市立図書館（尾末町） ☎22-0649 FAX26-0300	図書館で利用が少なくなった古い本や、保存年限が過ぎた雑誌を無料でお譲りします（なくなり次第終了）。 その他：12:00までは1人5点までです（先着順）。事前の取り置きや予約はできません。本を持ち帰る袋をご用意ください。当日、9:00時点で、荒天により市内に警報の発令がある場合は9月29日㈰に延期します。
秋のおはなし会	10月5日㈯ 10：30～11：30 14：00～14：30		【午前の部】絵本の読み聞かせ・手遊び・紙芝居など ※おはなし会の後に毛糸のポンポンでしおりを作ります。 対象：4歳以上の子どもと保護者　定員：20組（先着順） 申込：開館時間中に、図書館の窓口か電話でお申し込みください。 申込開始日時：9月20日㈮10:00～ 【午後の部】絵本の読み聞かせ・手遊び・大型絵本など ひこね児童図書研究グループ・市立図書館
英語でおはなし会	10月11日㈮ ①10：20～10：50 ②11：10～11：40 10月12日㈯ ③10：20～10：50 ④11：10～11：40		英語の絵本と歌遊びを楽しみます。 対象：【①・②】2・3歳児と保護者 【③・④】3～5歳児と保護者 定員：各回20組（先着順）　講師：グループSTEP（ステップ） 申込：開館時間中に、図書館の窓口か電話でお申し込みください。 申込開始日時：9月20日㈮10:00～ ※①と②、③と④の内容はそれぞれ同じです。
絵本を楽しむつどい	10月12日㈯ 14：00～14：30		絵本の読み聞かせ、手遊びなど。テーマに沿って本を紹介します。 ひこね児童図書研究グループ
おひざでだっこのおはなし会	10月16日㈬ 11：00～11：20		絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊びをします。 彦根の図書館を考える会
むかしばなしを聞くつどい	10月19日㈯ 14：00～14：30		昔話などの「語り」をします。 彦根おはなしを語る会
彦根長浜地域連携プラットフォーム・セミナー大会＆交流会	9月28日㈯ 10：00～17：45	聖泉大学（肥田町）	SDGsをテーマにした公開講座や講演、自然や防災に関する体験コーナーや展示、交流会などを行います。 聖泉大学地域連携交流センター ☎43-7510、FAX43-5201、✉type5@seisen.ac.jp
赤ちゃんサロン	10月1日㈫ 10：00～11：30 （受付9：45～10：00）	団子どもセンター（日夏町） 多目的室	子育てに関する情報交換や保護者同士が出会える場です。 対象：2～6か月児と保護者　持ち物：バスタオル 団子どもセンター☎28-3645、FAX28-3646
雨壺山の自然（キノコなど）	10月5日㈯ 9：00～12：00	集合場所：千鳥が丘公園駐車場（平田町）	自然の不思議、すばらしさをみんなで見つけましょう（天候により中止の場合があります）。 持ち物：筆記用具、雨具　費用：100円 彦根自然観察の会（渡邊さん）☎28-3867
<滋賀×SDGs交流会>2030年の滋賀と私を考える会議	10月5日㈯ 13：00～16：00	彦根勤労福祉会館（大東町）	持続可能な社会の実現に向け、自分自身が何をすべきか、一緒に考えませんか。申込方法など詳しくは、滋賀県ホームページ（http://urx2.nu/VyDZ）をご覧ください。 県企画調整課☎077-528-3312
彦根市平和祈念式典	10月12日㈯ 9：30～	みずほ文化センター（田原町） 多目的ホール	戦没者の遺徳を偲び、哀悼の誠を捧げるとともに、平和で明るい社会を目指して開催します。 彦根市平和祈念式典実行委員会（団社会福祉課内） ☎23-9590
ウィズおやこ広場	10月12日㈯ 10：00～11：30	団男女共同参画センター「ウィズ」（平田町）	親子で一緒に遊ぶ広場を毎月第2土曜日に開催しています。今月は「室内ゆうえんち」を行います。 団男女共同参画センター「ウィズ」☎・FAX24-3529

市内の公共施設などのバリアフリーに関する情報はこちらまで
（http://bfmap.city.hikone.shiga.jp）

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
シンポジウム 認知症の人と、支える人へのケア	10月12日㈯ 13：30～15：00	聖泉大学（肥田町）	認知症をテーマに、2人の講師の講演と、会場にお越しいただいた皆さんとの意見交換があります。 定員：100人（先着順） 聖泉大学地域連携交流センター ☎43-7510、FAX43-5201、✉renkei@seisen.ac.jp
落語でdeメンタルヘルス ～ひろげよう！優しい気持ち　思いやり～	10月13日㈰ 14：00 （開場13：30）	ひこね市文化プラザ（野瀬町） エコーホール	メンタルヘルス（心の健康）をテーマにした、噺家による落語会です。対象は就学児童以上。 チケット：前売：3,000円、当日：3,500円、全席指定。 認定NPO法人サタデーピア　夢工房if ☎23-8896、FAX46-3361
高齢者・障がい者なんでも相談会in湖東地域	10月29日㈫ 13：30～16：30	愛荘町立福祉センター愛の郷（愛知郡愛荘町）	生活で困っていることや将来への不安について、高齢者や障害者、その家族などを対象に、弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職が相談に応じます。 申込開始日：9月30日㈪（当日16時まで先着順で受付可能）。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
県立盲学校職業課程 オープンスクール	11月11日㈪ 9：35～12：35	県立盲学校（西今町） ☎22-2321	「あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師養成課程」の学校見学会（見学・体験など）です。 対象：目の病気や低視力などで、進路や職業選択に悩んでいる人やその家族、福祉関係者。年齢、障害者手帳の有無は不問です。 申込：11月5日㈫17時までに電話でお申し込みください。 （受付は平日の9時～17時）

自然観察会 タカのわたり

秋に南国へ帰っていく渡り鳥や植物を佐和山の山頂で観察します（天候により中止になることがあります）。

日時　9月23日（月・祝）9:00～12:00

場所　佐和山　※東山観光駐車場（龍潭寺前）に8:50までに集合してください。

費用　100円（就学前までは無料）

持ち物　水筒、（あれば）双眼鏡など

その他　小学生以下は保護者同伴

問い合わせ先　快適環境づくりをすすめる会（平松さん）☎26-0510

当日、集合場所へお越しください。

▲自然観察会の様子

10月は ピンクリボン月間です

「乳がんで苦しむ人を一人でも減らしたい」との思いから、1980年代にアメリカで始まったピンクリボン運動。日本でも2000年頃から広がり始め、10月をピンクリボン月間として乳がんの早期発見・早期治療を啓発・推進する取り組みが全国で実施されます。

市でも、ピンクリボンひこね実行委員会がさまざまな啓発を行います。

彦根城ピンクライトアップ

日時　10月4日㈮　日没～21：00（荒天の場合は中止することがあります）

▶啓発活動

日時　10月4日㈮10：00～15：00

場所　ビバシティ彦根（竹ケ鼻町）1階正面入口（北口）周辺

内容　模型触診体験、パネル展示、ティッシュ配布など

問い合わせ先　ピンクリボンひこね実行委員会事務局
☎090-2199-5577（河瀬さん）

たちばな号 巡回予定

彦根市立図書館
☎22-0649　FAX26-0300

▶駐車場での駐車時間は、1か所当たり約30分間です。
▶巡回日の10:00現在で、「暴風警報」または「特別警報」が発令されている場合は、巡回を中止します。

10月

1日(火)	宮田町山田神社	11:00
	ＪＡ東びわこ鳥居本支店駐車場	13:20
	鳥居本高根団地	14:10
	小野こまち会館	15:00
2日(水)	太平団地	13:20
	市民交流センター	14:10
	湖上平団地堤医院前	15:00
3日(木)	葛籠町公民館	13:30
	高宮地域文化センター	14:20
	ＢＳアパート２号棟	15:10
4日(金)	清崎町ばんば	13:30
	ＪＡ東びわこ本店前駐車場	14:10
	河瀬地区公民館	15:00
8日(火)	多景保育園横	13:20
	長曽根町・エクセレントヒルズ彦根	14:10
	彦根ニュータウン中央部	15:00
9日(水)	楡町公民館	13:30
	亀山出張所	14:20
	人権・福祉交流会館	15:10
10日(木)	鳥居本地区公民館	11:00
	小泉町百貨卸センター駐車場（東側）	13:20
	東沼波町秋葉神社	14:10
	旭森地区公民館	15:00
11日(金)	ＪＡ東びわこ種子センター	13:20
	滋賀観光バス彦根営業所	14:10
	ローソン彦根外町店駐車場	15:00
16日(水)	清崎町浄宗寺	13:30
	亀山ニュータウン	14:20
	日夏ニュータウン第２期集会所前	15:10
17日(木)	開出今菅原神社	13:20
	蔵の町団地中央	14:10
	滋賀県営開出今団地集会所前	15:00
18日(金)	平田町大沢高岸Ｂ公園	11:00
	西今町松田団地	13:20
	西今町伊庭団地	14:10
	若葉小学校東門	15:00
23日(水)	稲里町公民館	13:30
	みずほ文化センター前駐車場	14:20
	稲枝駅前	15:10
25日(金)	千鳥ケ丘会館横	13:15
	小泉町公民館	14:00
	平田町明照寺前	14:50
29日(火)	大藪町農業倉庫	13:20
	後三条会館	14:10
	中藪一丁目白山神社	15:00
30日(水)	新海町公民館	13:30
	田附町公民館	14:20
	本庄町公民館	15:10
31日(木)	普光寺町（東ノ辻広場）	11:00
	彦富町公民館	13:10
	金沢町公民館	14:00
	港屋駐車場東	14:50

図書館休館日（10月）　7日(月)、14日(月･祝)、21日(月)、22日(火･祝)、24日(木)、28日(月)

し尿収集予定

彦根市事業公社
☎23-4135　FAX23-4134

10月

1日(火)	野田山、三津、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央（第1･4部）、芹橋一丁目、芹橋二丁目（河原二丁目の一部を含む）、松原一丁目、松原二丁目、松原（四ッ川）、西今（松田団地）、平田（大沢）
2日(水)	野田山、海瀬、幸、三津屋、野瀬、西今、西今（伊庭団地）、須越
3日(木)	里根、外、野田山、八坂、須越、西今、八坂東団地、正法寺
4日(金)	地蔵、正法寺、小泉（開出）、山之脇、芹川（北）、宇尾、竹ケ鼻、開出今（蔵の町団地）、八坂東団地、里根、外、開出今
7日(月)	地蔵、地蔵（湖上平団地）、原（原西団地）、後三条（上）、開出今、甘呂、岡、東沼波（サニー団地）、橋向、芹川
8日(火)	大橋、元岡、芹、安清、芹中、沼波、正法寺（太平団地）、西沼波（東部）、甘呂、清崎（東･西･清崎団地）、八坂北、地蔵
9日(水)	城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、正法寺（太平団地）、馬場一丁目、馬場二丁目、長曽根、八坂北、開出今（1部）、日夏
10日(木)	小泉、中藪、戸賀、大藪、日夏、賀田山（大山･小山･茂賀･小田部）
11日(金)	小泉、平田（南）、中藪、日夏、金沢（林･中下･長江）、田原、金田、石寺（上･下）、上岡部、下岡部、出路
15日(火)	田附、東沼波、稲枝（西･東）、服部、金沢（金沢団地）、彦富、肥田、稲部（南）、彦富（笹田団地）、野良田、金亀、元、船、旭、佐和
16日(水)	上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、稲部（稲部）、金沢（金沢団地）、肥田（西肥田）、稲部（東）、鳥居本地区、彦富（笹田団地を除く）
17日(木)	新海、南三ツ谷、甲崎、東沼波、西沼波、鳥居本地区、古沢（佐和山東・佐和山西）、上西川、下西川、彦富、大東、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、錦（第1部）、中央（第2･3部）、新、立花
18日(金)	柳川、稲部（稲部）、稲里、平田（北･中･西）、長曽根南、後三条（下）、東沼波、西沼波（本郷住宅）、大堀、鳥居本地区、太堂、千尋、肥田（西肥田を除く）、古沢（東山･松縄手・沢・三ノ丸）、駅東
21日(月)	錦（第2･3部）、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、鳥居本地区、楡、安食中、西沼波（出屋敷）、東沼波
23日(水)	錦（第2･3部）、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、大堀、極楽寺、辻堂、南川瀬、川瀬馬場
24日(木)	高宮、蓮台寺、堀、森堂、南川瀬、川瀬馬場
25日(金)	高宮、蓮台寺、堀、森堂、南川瀬、川瀬馬場
28日(月)	高宮、広野、金剛寺
29日(火)	高宮、広野、金剛寺
30日(水)	高宮、広野、犬方、出、葛籠
31日(木)	高宮、広野、犬方、出、葛籠、法士

イベント

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

彦根市地域婦人団体連絡協議会
第49回　暮らしのアイデア展・研究大会

牛乳パックや空き缶、壊れた玩具、古着など不用品を使ったアイデアあふれる作品を展示します。

暮らしのアイデア展

日時　10月5日(土)　13:00～17:00
　　同6日(日)　9:00～16:00
場所　南地区公民館（甘呂町）大会議室

研究大会

日時　10月6日(日)　13:15～15:30
場所　南地区公民館（甘呂町）大会議室
講演　「スマイル コンディショニング
　　～美しさと健康のために～」
講師　前川 麻紀さん（NCA認定インストラクター・健康運動指導士）

問い合わせ先　㊢教育委員会生涯学習課☎24-7974、FAX23-9190

話題のひろば

災害時・電気自動車による
電力供給に関する協定の締結を行いました

８月28日に、日産自動車㈱と滋賀日産自動車㈱、彦根市は、災害時の電気自動車による電力供給に関する協定を締結しました。

台風、地震災害などによる大規模停電が発生した際に、市が指定する避難場所で、滋賀日産自動車㈱から貸与される電気自動車「日産リーフ」を非常用電源として活用することで、避難場所の円滑な運営を行い、市民の安全確保に努めるものです。

８月24日に行った防災訓練でも配置し、訓練で使用する電力の全てをまかなうことができました。

彦根城眺遠的大会が開催されました

９月１日に、彦根城大手門保存用地で、３回目となる弓道（遠的）の大会が開催されました。県内外から約290人の参加がありました。

参加者には、過去３回とも参加されている人や、県外から前泊して大会に臨む人もいて、「景色の良いすてきな場所で、貴重な80mという射距離に挑めるのはとても楽しみ」と、話されていました。

ひこにゃんによる特別演武もあり、会場を賑わせていました。

相　談

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

相　談　名	日　時	場　所	内容・問い合わせ先など
大阪大学法律相談部 **秋季無料法律相談**	9月23日（月・祝） 10：00～14：30	ひこね燦ぱれす （小泉町）	相続、家族問題など民事一般の法律問題の相談に法律相談部員（法学部生）が応じます（刑事事件、行政事件、税金問題、調停中・調停後の事件、裁判中・裁判後の事件（訴状到達後の事件を含む）、すでに弁護士が関与している事件は除きます）。 ㊢まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
人権なんでも相談	10月2日㈬、同16日㈬ 13：00～15：00	相談室 （彦根駅西口仮庁舎4階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。 大津地方法務局彦根支局☎22-0242
近畿税理士会税務相談センター **無料税務相談**	10月2日㈬ 13：30～16：30	相談室 （彦根駅西口仮庁舎4階）	確定申告や医療費控除、相続税、贈与税など税全般に関する相談です（内容によって相談を受けられない場合があります）。 ※1人30分。電話による予約制（相談日前日まで受付。先着6人）。 ㊢税務課市民税係☎30-6140、FAX22-1398
子育てアドバイス相談	10月3日㈭ 10：30～12：00	㊢子どもセンター （日夏町） ☎28-3645 FAX28-3646	乳幼児期の病気や体の心配事について、看護師が相談に応じたり、アドバイスを行ったりします。
臨床発達心理士 **まちこさんの子育て相談**	10月21日㈪ 9：00～12：00		3歳～小学生の子どもの心身の発達や、子育てに関する相談に臨床発達心理士が個別に応じます（9月15日㈰～10月20日㈰に時間帯を選んで予約。先着3人。1人1時間程度）。
アルコール相談	10月4日㈮ 14：00～16：00	彦根保健所 （和田町） ☎21-0283 FAX26-7540	アルコールに関する問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師などが応じ、必要に応じて医療機関などの紹介・調整をします。（予約制）
ひきこもり相談	10月17日㈭ 11：00～17：00		おおむね16歳以上で、人との関わりを避けてひきこもりがちになることで悩んでいる人や、その家族の相談に心理士が応じます。（予約制）
精神保健福祉相談	10月18日㈮ 14：00～16：00		心の健康に不安を持つ本人や家族の相談に、医師や保健師が対応し、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。（予約制）
労働法律相談	10月4日㈮ 18：30～20：00	ひこね燦ぱれす （小泉町） ☎26-7272 FAX26-7377	職場における悩み事・仕事上困難な問題について、弁護士が相談に応じます。（予約制。9月18日㈬9：00から先着3人）※月曜日は休館日。月曜日が祝日の場合は翌日が休館日
行政なんでも相談所	10月7日㈪ 13：30～16：00 （受付13：00～15：30）	大学サテライト・プラザ彦根 （アル・プラザ彦根6階）	相続、登記、遺言書の書き方や道路交通など、国・県・市の行政全般の相談に応じます。相談無料で秘密は守られます。 総務省滋賀行政監視行政相談センター☎077-523-1100
行政相談委員による **行政相談**	10月8日㈫ 13：00～15：00	㊢まちづくり推進室 （彦根駅西口仮庁舎3階） ☎30-6117 FAX22-1398	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます（30分程度）。　※市内在住、在勤者に限定
行政書士無料相談会 **相続・許認可手続相談**	10月11日㈮ 13：00～15：00		相続に関する手続き（遺言書の作成、遺産分割に関することなど）の相談に応じます（予約制。10月2日㈬8：30から先着8人）。　※市内在住、在勤者に限定
登記相談 **表示登記**	10月18日㈮ 13：00～16：00		相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます（予約制。10月9日㈬8：30から先着6人）。 ※市内在住、在勤者に限定
滋賀弁護士会 **法律相談**	10月25日㈮ 13：00～16：00		担当弁護士がすでに申込者と利害関係がある人の相談を受けている場合などは、相談が受けられないことがあります（予約制。10月16日㈬8：30から先着6人）。 **相談料：1回（30分）5,500円（相談日にお支払いください）** ※市内在住、在勤者に限定
子育て相談	10月10日㈭ 14：00～16：00	㊢ふれあいの館 （八坂町） ☎25-4452	乳幼児、小学生を問わず、子どもの発達や、子育てに関する相談に社会福祉士が応じます（9月17日㈫～10月5日㈯に時間帯を選んで予約。先着2人。1人1時間程度。電話または直接窓口でお申し込みください）。
行政相談委員による **巡回行政相談**	10月15日㈫ 13：00～15：00	亀山出張所 （賀田山町）	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。　※市内在住、在勤者に限定 ㊢まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
がん患者さんの就労相談会	10月16日㈬ 13：30～15：30	市立病院 （八坂町） 2階3ブロック	がんになっても治療しながら働くための相談に、滋賀産業保健総合支援センターの両立支援促進員が応じます（予約優先。前日までに予約。先着2～3人）。 市立病院がん相談支援センター☎22-6050（代表）
空き家ツキイチ相談会	10月21日㈪ 9：00～17：00	相談室 （彦根駅西口仮庁舎4階）	市内に空き家を所有する人や、空き家に住みたい・活用したい人の相談に応じます（10月18日㈮までに時間帯を選んで予約。先着7人。1人30分程度）。 彦根市空き家バンク事務局（前谷さん）☎23-2123

相　談

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

相　談　名	日　時	場　所	内容・問い合わせ先など
全国共通人権相談ダイヤル **みんなの人権110番**	毎週月～金曜日 8：30～17：15	☎0570-003-110 （相談専用電話）	さまざまな人権問題についての相談を受け付ける相談電話です。電話は最寄りの法務局につながります。
子ども・家庭相談	毎週月～金曜日 8：30～17：15	㊢家庭児童相談室 （㊢福祉センター） ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み（育児不安、児童虐待、ドメスティック・バイオレンスなど）について、相談に応じます。
発達（障がい）相談	毎週月～金曜日 8：30～12：00 13：00～17：15	㊢発達支援センター （平田町） ☎26-8282 FAX24-7886	発達に関して心配がある人、発達障がいのある人やその心配がある人、家族などの相談に応じます（予約制）。電話などでお申し込みください。
ことばの相談			発音など、言葉に関して心配がある小学校入学までの子ども、家族の相談に応じます（予約制）。電話などでお申し込みください。
消費生活相談	毎週月～金曜日 9：00～12：00 13：00～16：15	㊢生活環境課 消費生活センター （彦根駅西口仮庁舎3階） ☎30-6144	架空請求や悪質商法への対処、クーリング・オフの方法、多重債務問題など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
多言語による人権相談	毎週月～金曜日 9：00～17：00	☎0570-090-911 （相談専用電話）	多言語（中国語、韓国語、英語、フィリピノ語、ポルトガル語、ベトナム語）でさまざまな人権問題についての相談を受け付ける相談電話です。電話は大津地方法務局につながります。
いじめ相談ほっとライン	毎週月～金曜日 9：00～17：00	㊢学校支援・いじめ対策室 ☎24-7977 （相談専用電話）	市内小・中学校の児童・生徒のいじめによる悩み、ご相談ください。教育現場の経験者や専門員が相談に応じます。本人・友人・家族など、どなたからでもいじめ相談を受け付けます（彦根市ホームページからメールでのいじめ相談も受け付けています）。
子ども・若者総合相談	毎週月～金曜日 10：00～12：00 13：00～17：00	子ども・若者総合相談センター （㊢福祉センター） ☎47-3001 FAX26-1768	ニートやひきこもりなど社会生活に困難を抱えている子ども・若者（おおむね39歳まで）やその家族が抱える問題を、支援機関などが連携して解決に向けて相談に応じます。
逓信（ていしん）サロン	毎週火・木曜日 12：00～16：00	逓信舎1階 （河原二丁目） ☎20-9366	「人とのコミュニケーションが苦手」など、生きづらさを抱えて悩んでいる若者向けのサロンです。卓上ゲームやおしゃべりをする中で、一緒にこれからのことを考えてみませんか。※サロン開所時間以外は㊢子ども・若者課（☎49-2251）にお問い合わせください。
交通事故相談	毎週火・木曜日 9：00～12：00 13：00～16：00	湖東合同庁舎2階 （元町）	被害者・加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。電話による相談にも応じます（祝日を除く月～金曜日）。 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
ひこね市民活動センター **市民活動・ボランティア活動相談**	毎週金曜日 9：30～12：30	㊢男女共同参画センター 「ウィズ」 （平田町）	市民活動・ボランティア活動を始めてみたい、活動していて困ったことなどの相談に、面談や電話、FAXなどで応じます。 ☎・FAX23-2008、✉hikone.cac@gmail.com
心配ごと相談所	毎週水・金曜日 （第2水曜日は除く） 13：00～16：00	㊢障害者福祉センター （平田町）	家族や地域のことなど、くらしの中のさまざまな心配ごと、悩みごとの相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-0294（相談専用電話）
心配ごと相談所出張相談所	偶数月の第2水曜日 13：00～16：00	㊢北老人福祉センター （馬場一丁目）	
	奇数月の第2水曜日 13：00～16：00	㊢南老人福祉センター （田原町）	
ウィズ相談室 **総合相談**	毎週水～金曜日 13：00～16：00 （最終受付15：30）	㊢男女共同参画センター 「ウィズ」 （平田町） 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係（セクハラなど）、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
ウィズ相談室 **専門相談** **（法律相談）** **（こころの悩み相談）**	要予約		専門相談は、**総合相談を受けた後で、必要な人のみ予約できます。**「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では臨床心理士が相談に応じます。※「法律相談」は、係争中の案件や担当弁護士と利害関係のある人の相談は受付できない場合があります。

※12ページの相談日は祝日を除きます。

㊢健康推進課（市立病院敷地内・くすのきセンター2階）
☎24-0816、FAX24-5870

すくすくベイビー

前田湊吾ちゃん（日夏町）

中村遼真ちゃん（野瀬町）

寺田陽那乃ちゃん（西沼波町）

藤村胡桃ちゃん（高宮町）

10月の乳幼児健康診査

健康診査を受ける時期は、子どもの「発達の節目」といわれる重要な時期です。身体的にも、精神的にも健やかに成長されていることを確認するとともに、子育ての悩みを解消し、育児を振り返る機会としてご利用ください。

●対象児の生年月日をご確認のうえ、お越しください。
●該当月に来られない場合は、ご連絡ください。
場所　くすのきセンター１階
受付時間　12：45～14：00

※個人通知はありませんので「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。
※幼児健診（1歳６か月、2歳６か月、3歳６か月）は、仕上げみがき用歯ブラシをお持ちください。
※２歳６か月児健診は、問診票に「ささやき声検査」の結果をご記入ください。
※３歳６か月児健診では、検尿があります。**朝一番の尿**を、**きれいに洗ったビン**などに入れてお持ちください。

健診名	実施日	対象
４か月児	15日(火)	2019年　6月　1日～　6月15日生
	29日(火)	2019年　6月16日～　6月30日生
１０か月児	9日(水)	2018年　12月　1日～12月15日生
	16日(水)	2018年　12月16日～12月31日生
1歳6か月児	11日(金)	2018年　3月　1日～　3月15日生
	18日(金)	2018年　3月16日～　3月31日生
2歳6か月児	10日(木)	2017年　3月　1日～　3月15日生
	17日(木)	2017年　3月16日～　3月31日生
3歳6か月児	7日(月)	2016年　3月　1日～　3月15日生
	28日(月)	2016年　3月16日～　3月31日生

乳幼児個別相談

子育て・離乳食に関する相談に保健師、栄養士が応じます。

日時　10月８日(火)・同24日(木)
9：30～11：00
場所　くすのきセンター１階
※栄養士に相談できる日は、10月24日(木)です。
持ち物　母子健康手帳

らくらく禁煙相談

喫煙習慣は、「ニコチン依存」「心理的依存」の２つの原因によるものです。「やめたい」と思った今が良いきっかけです。まずはお気軽に問い合わせください。

日時　10月9日(水)　9：00～、10：00～、11：00～
場所　くすのきセンター２階　**定員**　３人（各時間１人、予約制）
内容　▶自分に合った禁煙方法についてのアドバイス
▶たばこへの依存度が分かる検査…肺の汚れ度チェック（呼気中の一酸化炭素の濃度測定）、たばこの依存度チェック（尿中ニコチン濃度検査）

㊢健康推進課（市立病院敷地内・くすのきセンター2階）
☎24-0816、FAX24-5870

定期予防接種のお知らせ

予防接種は、病気に対する抵抗力をつけ、発病を予防するために大切なものです。母子健康手帳などで接種の記録を確認し、予防接種の説明書をよく読んで、接種を受けてください。
対象　接種当日、彦根市に住民登録のある人
実施方法　予約制（指定医療機関）
※指定医療機関は、個人に送付している案内や彦根市ホームページなどでご確認ください。
接種費用　無料　※対象年齢内に接種できなかった場合は、有料になります。

予防接種名	対象年齢		回数・望ましい間隔
BCG	1歳を迎える日の前日まで		1回接種
Hib（ヒブ）感染症	生後2か月から5歳を迎える日の前日まで		1回から4回接種（接種開始月年齢により異なります。**対象月齢になったら、すぐに接種しましょう**）
小児の肺炎球菌感染症			
B型肝炎	1歳を迎える日の前日まで		3回接種 【2回目】1回目の接種から27日以上間隔をあける。 【3回目】1回目の接種から139日（約20週）以上間隔をあける。
四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ）	**1期初回**	生後3か月から7歳6か月を迎える日の前日まで	20～56日までの間隔で3回接種
	1期追加		1期初回の3回目の接種日から1年～1年半後に1回接種
二種混合（ジフテリア・破傷風）	**2期**	小学6年生（11歳以上13歳未満）	各1回接種
麻しん・風しん（MR）混合	**1期**	1歳から2歳を迎える日の前日まで	
	2期	就学前1年間（保育園・幼稚園の年長に相当する期間）	
水痘（みずぼうそう）	**初回追加**	1歳から3歳を迎える日の前日まで	初回接種後、6～12か月の間隔をあける。
日本脳炎 ※特例措置があります。詳しくは彦根市ホームページをご確認ください。	**1期初回**	3歳から7歳6か月を迎える日の前日まで（事前に申し出があれば、生後6か月から可能）	6～28日までの間隔で2回接種
	1期追加		1期初回の2回目の接種日からおおむね1年後に1回接種
	2期	小学4年生（9歳以上13歳未満）	1回接種
ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）	**ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種は、現在、彦根市では積極的に勧めていません。**	小学6年生から高校1年生に相当する年齢の女性	3回接種（間隔は接種ワクチンにより異なります）
風しんの第５期 ※詳しくは彦根市ホームページをご確認ください。	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性 ※今年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの人にクーポンを送付しています。		クーポン券を実施機関に持っていくことで、抗体検査を受けられます。その結果、抗体価が低い人は、ワクチンを接種することができます。

▶日本脳炎の予防接種　海外渡航などの理由で、早期に受けたい場合は、㊢健康推進課に相談してください。生後6か月から接種を受けることができます。
▶市外の医療機関（県内）で接種を希望する場合　滋賀県予防接種広域化事業により、市外（県内）で予防接種を受ける場合は、事前に㊢健康推進課で申請が必要です（申請がないと接種できません）。

広報ひこね
通巻第1428号
（令和元年9月15日発行）
発行：彦根市
編集：広報課
●1日・15日発行

彦根市 プレミアム付商品券

10月からの消費税率引き上げに伴い、子育て世帯などへの消費影響の緩和、
地域消費の喚起･下支えを目的として「彦根市プレミアム付商品券」の販売をします。

購入引換券送付

対象者に、9月27日㈮に市から購入引換券を送付します。商品券販売場所に、現金と購入引換券・本人確認書類をお持ちください。

販売期間　10月1日㈫～令和2年2月29日㈯

販売場所

▶市内の郵便局（簡易郵便局は除く。販売は各郵便局の営業時間内であり、郵便局ごとで異なります）

▶彦根市プレミアム付商品券事業推進室

販売額　1冊4,000円（1枚500円の商品券10枚綴り）1人につき最高5冊まで購入することができます。

商品券の利用

利用期間　10月1日㈫～令和2年3月31日㈫

登録店舗　商品券利用可能店舗には、ステッカーが掲示されています。詳しくは、販売場所に設置されたチラシや彦根市ホームページで随時ご確認ください。

※利用上の注意点などは、購入引換券に同封される資料をご確認ください。

▲ステッカー

※対象者は、広報ひこね6月1日号や彦根市ホームページをご確認ください。
※プレミアム付商品券を装う振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意ください。

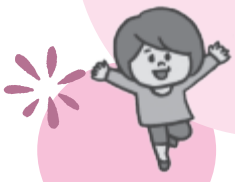
問い合わせ先　㊢地域経済振興課プレミアム付商品券事業推進室
（〒522-0074　大東町2-28　アル・プラザ彦根6階）☎0120-1528-12、FAX22-1398

ウィズフェスティバル2019

令和も輝け！みんなが主役
～ウィズの花を咲かせよう～

ウィズ登録団体が活動発表し、来場した皆さんと交流するイベントです。

日時　10月5日㈯　10:00～14:00
場所　㊢男女共同参画センター「ウィズ」（平田町）
内容
▶ワークショップ　▶展示　▶飲食・模擬店　▶フリーマーケット
▶スポーツ体験　▶ファッションショー　▶南中学校吹奏楽部による演奏
▶ジャグリングショー（滋賀大学ジャグリングサークル）
▶みんなでうたおう（うたのおねえさん米野さん）　など
問い合わせ先
㊢男女共同参画センター「ウィズ」　☎・FAX24-3529



▼「広報ひこね」は大豆油インキを包含した植物油インキを使用しています。
▼廃棄する場合には古紙回収に出してください。
▼この「広報ひこね」は52,550部作成し、1部当たりの単価は8円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

VEGETABLE OIL INK